

番組あらすじ

●舍利

出雲の国（島根県）美穂の関を出たとある旅僧（ワキ）が、唐の国から渡ってきたという十六羅漢や仏舎利を拝もうと、東山の泉涌寺へ参詣する。寺の僧（間）の案内で仏舎利を礼拝し感激していると、寺の近くに住む里人（前シテ）がやってきて、共に仏舎利を礼拝することになった。仏舎利のありがたいいわれなどを語っていると、突然空が曇り稲妻が走った。里人の顔は鬼と化し、「私はこの舎利を欲していた足疾鬼（後シテ）の執心である」と言うので、舎利殿に飛び上がり、牙舍利（仏の歯の遺骨）を奪い天井を蹴破って飛び去っていった。（中入）

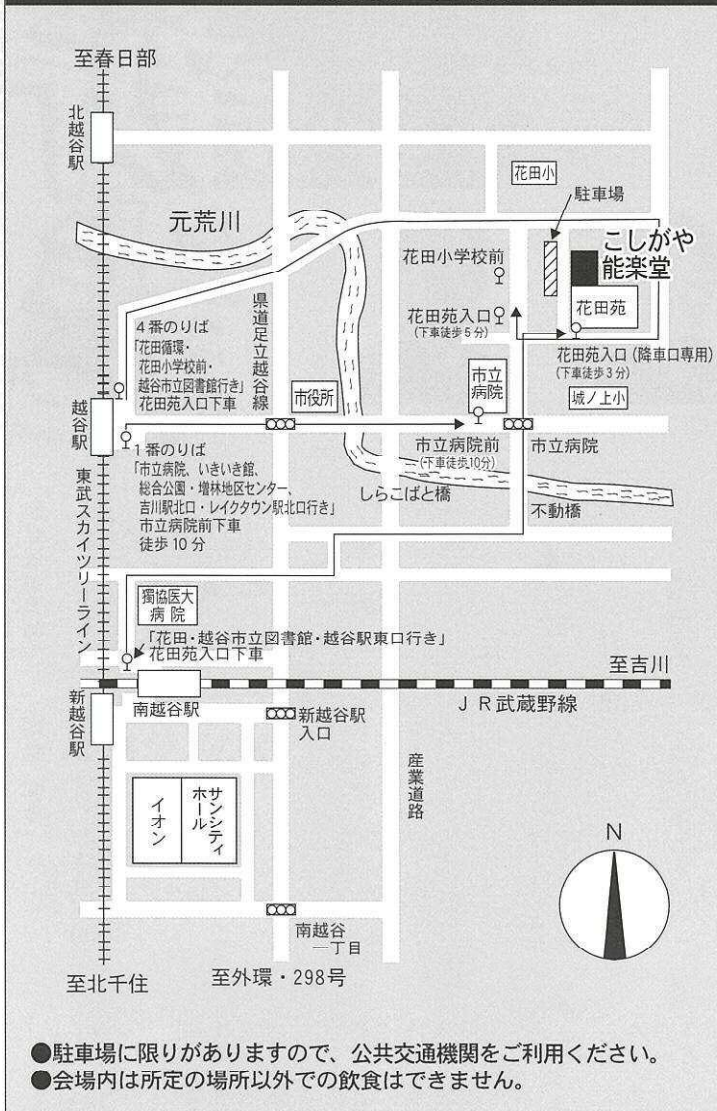
物音を聞きつけて駆けつけた寺の僧から、足疾鬼が盗んだ牙舍利を韋駄天（ツレ）が取り返したという逸話を聞き祈っていると、祈りに応じて韋駄天が現れる。韋駄天は足疾鬼を逃がすまじと天へと追い上げ、さらに下界へと追い詰める。牙舍利を奪い返し、足疾鬼は力尽き消えうせるのだった。

この能曲は、鬼や天狗、雷神などがシテとなる五番目物（切能）の一つである。能舞台の前方に一畳台を置き、その上に仏舎利を置くことが特徴となっている。

●千鳥

ある日、太郎冠者（シテ）は主（アド）から呼び出され、ツケで酒を買ってくるように頼まれたが、太郎冠者は前の支払いが残っているため、酒を売ってくれないだろうと主に進言する。しかし、酒を手に入れることができたら褒美をやると主に言われ、太郎冠者はしぶしぶ買いに行ったが、案の常、酒屋（アド）は酒を渡さない。そこで太郎冠者は名案を思いつき、珍しいものを好む酒屋へ面白い話を聞かせ、その隙に酒を持ち去ろうとする。太郎冠者は酒樽を千鳥に見立て、子どもが千鳥を捕る様子を見せる。調子よく嘯しながら酒樽に近づき、持ち去ろうとするが酒屋に見つかってしまふ。次は山鉾を引く様子を見せることにし、酒樽を山鉾に見立てて引く真似をしながら持ち去ろうとするが、これも失敗してしまふ。今度こそはと、流鏝馬の様子を見せることにし、酒屋の気を引こうとするが、酒樽を話の具に使わないよう酒屋に釘を刺されてしまふ……

「こしがや能楽堂」案内図



朝日バス時刻表

《南越谷駅北口発》 花田・越谷市立図書館行き

時刻	日曜日			
14	00	15	30	45
15	花00	15	30	花45
16	00	花12	24	36 48
17	00	12	花24	36 48

花は花田行き 無印は越谷市立図書館行き
南越谷駅北口～花田苑入口（料金190円・所要時間15分）下車徒歩3分

《越谷駅東口発》 花田循環・花田小学校前・越谷市立図書館行き

時刻	日曜日			
14		20	花50	
15		20	図50	
16		20	50	
17	05	20	35	50

図は花田経由、越谷市立図書館行き 花は花田経由、花田小学校前止まり
越谷駅東口～花田苑入口（料金180円・所要時間10分）下車徒歩5分

《越谷駅東口発》-市立病院経由-

	市立病院 行き	いきいき館 行き	総合公園・ 増林地区センター 行き	吉川駅北口・ レイクタウン駅北口 行き
時刻	土曜日・日曜日・祝日			
14	47	05 35	21	レ59
15	23	35 47	増11 増59	
16	34	11 59	46	レ22
17	47 59	11	増23	レ35

増は増林地区センター行き レはレイクタウン駅北口行き
越谷駅東口～市立病院前（料金180円・所要時間10分）下車徒歩10分